

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 稲荷山医療福祉センターまっぷ

公表日 R7年 3月 31日

利用児童数 6人

回収数 4

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	1 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	4					
	2 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	4					
	3 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	4					
適切な 支援の 提供	4 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	4					
	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4				担当のリハビリスタッフにより学校への本人の力量にあった指導につながる提案をいただけている。	状況をアセスメントしながら、本人の状況に応じた支援を継続できるよう対応します。
	6 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4					
	7 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	4					
	8 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3				1	
	9 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4					
	10 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	4					・学校に合わせたタイミングで訪問して頂けている。 ・訪問先の意向を大切にしながら、支援方法や日程調整を引き続き考えていきます。
保護者への 説明等	11 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4					
	12 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4					
	13 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていると思いますか。	4					・学校での様子を見て頂けることでできることを日常的に行える可能性を広げて頂いている。また適切な課題の提示を受けられた。 ・リハビリ場面ではわからなかった集団生活上の課題を確認することができ、保護者や本人と課題を共有しやすくなりました。日常の課題をリハビリで練習する等、丁寧に支援をしています。
	14 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4					・相談員がよく話を聞いてくれる。 ・外来やリハビリにお越しになったとき声をかけさせて頂き、ご本人や保護者のお気持ち在今后も確認し一緒に考えます。
	15 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4					
	16 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3				1	
	17 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4					
	18 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	4					・学校からの相談も親を介さずに行って頂ける。 ・訪問後は訪問先施設と必ずミーティングを実施し、支援者の考えや気持ちを大切に支援方法を検討していきます。
	19 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	4					・同日、別時間に担任と相談の場を作って頂き、具体的な支援方法を伝えて頂いている。
	20 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	4					・リハビリ担当者からリハ時に説明を受けている。 ・今後も訪問したスタッフから報告できるようにします。また、リハ時に子どもがいて話を聞きづらい、早めに報告がほしいといった要望にも対応します。

非常時等の対応	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4				
	23	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3		1		
満足度	24	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4				
	25	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	4			・学校にリハビリスタッフが来てくれることを喜び、また適度な緊張も見られよい支援を受けられている。	・本人に訪問について必要な説明、予告等して負担にならないように努めます。活動を共有したり「できた」を一緒に喜び有益な訪問になるよう努めます。
	26	事業所の支援に満足していますか。	4				